

信州自遊塾第31回講座

アフリカの大地から
マサイの戦士がやってくる

「マサイ族に学ぼう」

見渡すかぎりの草原に数多くの野生動物が生息するアフリカ、ケニア、マサイマラ。そこに、今も伝統的な生活続けるマサイ族が住んでいる。

ライオン七頭を仕留めたマサイ戦士ジャクソンが語るマサイ族の生活。
彼らが、大切にしているもの、守りたいものは何なのか。
文明生活にどっぷりつかった私たちと対極の生活の魅力は何なのだろう。

戦士ジャクソンの第二夫人は日本人、永松真紀。
世界を股にかけて活躍しているツアーコンダクターが
なぜマサイ族に嫁いだのか。
その決断はどこから生まれたのか。

便利さと経済的豊かさを求め続けてきた私たちの生活を
動物や自然とともに生きる道を選び、
誇り高く生きるマサイ族の姿を通して考えてみませんか。



日 時 11月 6日(月) 15:00～17:00

場 所 信濃むつみ高等学校1F ホール

参加費 信州自遊塾会員・高校生以下 無料
一般 500円

連絡先 くぼた：090-4463-6182
まつもと：090-4911-8209
E-mail：info@jiyujuku.org

主催 信州自遊塾

信州自遊塾
Shinshu Jiyujuku

共催 信濃むつみ高等学校

通信制・単位制 普通科
信濃むつみ高等学校

日 時 11月 6日(月) 15:00～17:00

場 所 信濃むつみ高等学校1F ホール

松本市南松本 1-13-26 0263-27-3700

JR 南松本駅 徒歩3分・東京インテリア家具松本店 東側

参加費 信州自遊塾会員・高校生以下 無料

一般 500円

申込み・問合せ くぼた：090-4463-6182 まつもと：090-4911-8209

FAX：0263-77-5437 E-mail：info@jiyujuku.org

〒399-8101 安曇野市三郷明盛 1500-13 信州自遊塾事務局



■プロフィール■

ジャクソン・オレナレイヨ・セイヨ

ケニア共和国リフトバレー州トランスマラ県エナイボルクム村在住。

シリア・マサイのカプティエイ支族に属する。

戦士時代に7頭のライオンと1頭の象を仕留めたという勇敢なマサイ男性。

現在も、牧畜を基盤とするマサイ伝統生活を送っている。

2003年、マサイ戦士時代卒業にあたる伝統儀式「エウノト」を終え、

現在は長老の準備期間を過ごしながら、

変化の激しい現代ケニアで時代の流れに翻弄されることなく、

より良い未来を築いていくためのコミュニティ若手リーダーとして尽力している。

永松真紀（ながまつまき）

1967年福岡県北九州市生まれ。ケニア共和国在住。ケニア唯一のプロ添乗員。

1988年3月、添乗員派遣会社に所属し、添乗員となる。

世界中をくまなく回った末、1996年より、本格的にケニアに移住。

アフリカ各国でガイド、撮影コーディネーターを手掛けながらも、

年間3分の1は日本のリピーターからの指名を受け、日本発のツアーに同行している。

ケニア庶民の足「マタトゥ（乗合ミニバス）」のオーナーになったり、

ケニア人男性との結婚・離婚の経験から、ケニア社会の裏の裏まで知り尽くしている。

2005年4月、伝統的生活を送るマサイの第二夫人となり、夫と共にコミュニティサポート、

マサイを良く知るためのマサイエコツアーや日本での講演会などに力を入れている。

2012年ジャクソン教育基金（MJEF）を立ち上げ、地域の子どもの未来のための活動始める。

著書に「私の夫はマサイ戦士」（新潮社）、2014年5月刊の同名文庫本（新潮文庫）もある。

永松真紀 HP <http://www.masailand.com/>

ジャクソン教育基金（MJEF）HP <http://mjef.net/>



後 援 松本市・松本市教育委員会

塩尻市・塩尻市教育委員会

安曇野市・安曇野市教育委員会

信濃毎日新聞社・市民タイムス

～これからの人間の生き方を考えよう～

信州自遊塾

<http://www.jiyujuku.org/>